

＜聖マリアンナ医科大学病院を受診された患者さんへ＞

当院では下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、ご自分あるいはご家族の診療情報等を研究目的で利用・提供されることを望まれない場合は、2025 年 9 月 30 日までに後述の問い合わせ先へご連絡下さい。その場合は、解析対象より除外させていただきます。お申し出がなかった場合は、本研究へご参加いただくことに了承いただいたものとさせていただきます。本研究は、聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）にて審議され、学長の許可を得て実施しております。

研究課題名：脳転移症例に対する定位放射線治療における HyperArc 法の正常脳線量低減効果の解析

① 研究の目的

本研究では、当院において脳転移に対する定位放射線治療（Stereotactic Radiotherapy: SRT）を受けられた患者さんを対象に、従来の VMAT 法（Conventional VMAT 法: cVMAT）と、新しい治療技術である HyperArc 法（HA）を比較して、脳壊死のリスクに関わる正常脳への放射線量がどの程度低減できるかを調べます。あわせて、そのような効果がより高く期待できる症例の特徴を明らかにし、今後の治療方針の検討に役立てることを目的としています。

② 研究対象について

2024 年 3 月 21 日～2024 年 11 月 1 日の期間に、当院で脳転移に対して 27 Gy/3 回の SRT を受けた方が対象となります。

③ 研究実施期間

本研究は、聖マリアンナ医科大学生命倫理委員会（臨床試験部会）の承認後から、2025 年 10 月 31 日まで実施いたします。

④ 抽出項目

本研究では、以下の情報を利用させていただきます。：診断名、放射線治療の部位、放射線治療の分割回数、脳転移の個数、標的体積、標的体積線量、正常脳線量

⑤ 個人情報等の保護について

本研究では、研究の対象となる患者さんを登録する際に個別の識別コードを付し、氏名など個人を特定できる情報とは切り離して取り扱います。個人情報と識別コードの対照表は、個人情報管理者が管理し、放射線治療学医局の鍵付きの棚で厳重に保管いたします。また、本研究で得られた資料や情報が外部に漏えいすることのないよう、十分に注意を払って取り扱います。

⑥ 研究結果の公表について

本研究の結果は、医学雑誌や学会などで発表する予定です。その際も、個人を特定できるような情報は一切含まれませんのでご安心ください。

⑦ 問い合わせ先・相談窓口

本研究に関してご質問やご不明な点がございましたら、下記までご連絡ください。

聖マリアンナ医科大学病院 部署名:放射線治療科

住所:〒216-8511 神奈川県川崎市宮前区菅生 2-16-1

電話:044-977-8111(代表) 内線番号:3480

担当医師: 村本耀一

対応時間: 平日 8:30-17:00

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 聖マリアンナ医科大学・放射線治療科

研究責任者 中村直樹 聖マリアンナ医科大学放射線治療学・主任教授